



グリーンノート

緑のまちづくり協会は、市民・企業のみならずと共、一人一花運動に取り組んでいます。
緑のコーディネーター 252 人 地域の森づくり活動団体 20 団体 地域の花づくり活動団体 190 団体
花壇スポンサー企業 148 社 (令和3年2月1日現在)

発行元 (公財) 福岡市緑のまちづくり協会



ピックアップ
舞鶴公園

令和2年度 緑のコーディネーター意見交換会



開催しました！

今年はコロナの影響により、4回の分散開催となりましたが、ZOOMでの参加もあり、緑のコーディネーター28名、大濠ガーデニングクラブより花栗代表他4名が参加してくださいました。
最初に、令和2年度の取り組みとして、一人一花ハッスル事業についての説明から、今年度取り組んだことや、コロナでの影響、令和3年度の計画ややりたいことなどについて意見交換をおこないました。

R3.2.24 まちづくり協会

Zoomでも参加



参加者 (計17名)
ZOOMでの参加者
徳留加代子、折井由記子、坂本憲治、出来智子、野々下和広、宮崎文雄
緑コ参加者
田上逸子、大津真澄、三木シゲ子、藤田美春、米倉治美、荒岡晴信
大濠ガーデニングクラブ
花栗代表、その他会員4名

皆さんの活動報告に今年も頑張ろうと思った。

リモートで遠く離れたところからも参加でき良かった。

意見交換会の印象について

緑のコーディネーターになって1年だったが、交流が少なく感じる。

少人数でいろいろ話ができてよかった。

目次

■ 協会トピックス	P.1
■ 緑のスケジュール	P.2
■ 緑のレポート	P.3
■ ホームページフラッシュ	P.7
■ 今月の森花	P.8
■ 花壇づくりのアドバイス	P.10

R3.2.16 中央市民センター

参加者 (6名)
佐竹 省三、堀田 純子、吉村 博、坂本 和子、新飼 和江、田中 寛



R3.2.19 西市民センター

参加者 (4名)
高井カホル、小寺福代、井上智子、松尾アサエ



R3.2.19 東市民センター

参加者 (6名)
谷昇、長村慶子、嶋添裕子、高崎浩子、田中節子、梅津正子



コロナが落ち着いたら、地域の方たちと花壇活動をしたい。

活動団体の会員の高齢化で、今後の活動が不安。後継者育成もおこなってほしい。

一人一花運動の今後の展開について

長く続けてほしいと思う。

ボランティアが直接企業に資金の交渉するのは難しい。
市を通じてお願いできないか？資金面が確立しないとボランティアの定着も難しいと思う

県外からの方や外国の方からも、福岡のまちはきれいと言われる。一人一花運動の賜物だと思う。

自由意見

来年度は、バスツアーを計画してほしい

植物観察会の研修会を実施してほしい

グリーンノートでの活動報告を増やしてほしい。皆さんの活動を通して、今後の目標を決めていけるので。

このほかにも、たくさんのご意見いただきました。来年度の事業実施計画を作る上で参考にさせていただきます。その他、ご意見ありましたら、協会までご連絡ください!!

緑のスケジュール

緑のスケジュールをみなさんの緑の活動にお役立てください。
みなさんで作るページです。掲載したい催しがある方は、
みどり課までご連絡ください。



福岡市植物園 URL botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/
福岡市動植物園総合 URL zoo.city.fukuoka.lg.jp/
詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください



URL midorimachi.jp
☎ 822-5832 (みどり課)

天候などにより、変更や中止になる場合があります。詳しくは、各機関にお問合せください。

3/28
⑨

春の茶会(野点) 裏千家

時間/10:30~15:00 お菓子代/300円

場所/野草園

※荒天時は中止 ※先着200名



4/4
⑨

スプリングフェス表彰式

時間/13:00~13:30

場所/警固公園

6
⑨

春のバラの手入れと管理

場所/緑の情報館2F

費用/無料(入園料別) ※当日先着順50名



4/7
⑨

園芸講座 3回連続講座 申込締切3/24

写真基礎講座(花とみどりのまちかど写真)

時間/13:30~

費用/焼き付け代1,000円(入園料別)

※事前申込 抽選30名



13
⑨

園芸講座 前期(全6回) 申込締切3/30

押し花教室

時間/10:00~ 場所/緑の情報館2F

費用/2,500円程度(入園料別)

※事前申込 抽選20名



14
⑨

園芸講座 申込締切3/31

ハーブの効用1

時間/13:30~ 場所/緑の情報館2F

費用/1,000円(入園料別)

※事前申込 抽選30名



16
⑨

園芸講座 申込締切4/3

プチ盆栽づくり1

時間/13:30~ 場所/緑の情報館2F

費用/2,800円(入園料別)

※事前申込 抽選20名



24・25
⑨

春の植物ガイド

時間/11:00~14:00

講師/緑のコーディネーター



花と緑のまちかど写真コンテスト 受賞作品展

アクロス福岡

コミュニケーションエリア

4/19(木) → 25(日)

コミセンわじろ

4/27(木) → 5/18(日)

来年度も「花と緑のまちかど写真コンテスト」を開催
します。募集は4/1~7/31です。

海の中道フラワーピクニック

3/20(土・祝)~5/23(日)



ネモフィラ120万本やカラフルなチューリップ8万本
など、たくさんの春の花々が園内を彩ります。期間中
は、週末を中心に動物ふれあいや家族で楽しめる
ワークショップなどたくさんのイベントを開催します。

国営海の中道海浜公園 TEL:092-603-1111



掲載のイベントは、新型コロナウイルス感染症の
状況により、中止や変更の可能性があります。

緑のレポート

老司緑地花壇の園芸作業

報告

緑のコーディネーター
宮本 喜八郎さん

日時 2月12日(金)
場所 老司緑地花壇(南区)



老司緑地花壇の園芸作業を、老人会一藤クラブの皆さんと一緒にしました。

昨年末からコロナウイルス感染防止のため、老人会月例会

の開催は自粛してきましたが会員から「行くところがなか!」「体を動かしたい」「人と話がしたい」など老人会会長に申し出があり緑地花壇愛好会会長と協議、今回の園芸作業となりました。

当日は、久しぶりの出会いで話が尽きないようでした。集合時間30分前に全員揃い会長から感染防止の注意があり除草、中耕、施肥、灌水が終わった後、各々芝生に座り2月の定例会開催。終わりに3月定例会は全員再開する約束で解散しました。

緑地花壇を設置した目的の一つにコミュニティーの小さな核としての役割を挙げていましたが少し担うことができました。



ふくおか県産のお花応援企画、
ありがとうございます

飾花によるおもてなしに感謝!
(九州産業大学)

報告

おもてなし花壇協賛者
後藤 謙治さん

「新型コロナウイルスが社会全体に大きな影響を与えていますが、このような時だからこそ、花が持つ力が多くの方々の心を癒し、まちを元気にしていければと考えております」
(高島宗一郎福岡市長)

コロナ禍で消費が落ちている花の生産農家等救済のため、おもてなし花壇スポンサーとして「ふくおかの花応援企画」に参加しました。

企画で花をお届けした九州産業大学経済学部講師 黒木宏一さんから感謝のお便りをいただきましたので、その一部をご紹介します。

わたくし自身、コロナ禍による生活の変化に厳しさを感じることが多くあります。勤務している九州産業大学の学生や教職員の中にもそのように感じるものは少なくないのではないのでしょうか。

そのような中、飾花を頂けるということで、学生生活を支援する「学生部」と就職活動を支援する「キャリア支援センター」の窓口には飾らせていただくことになりました。どの方向から見ても美しい飾花は、窓口に来た学生の気持ちも、窓口で迎える職員の気持ちも和ませる魅力を持っていました。このたびは、飾花をご恵贈くださり、誠にありがとうございました。



春の寄せ植え講座



報告

緑のコーディネーター
吉松 晃子さん

春めいてきた3月、屋外の駐車場で予定していた「寄せ植え」でしたが、雨のため、講堂にブルーシートを敷き詰めて、開放感あふれる会場での講座となりました。

植木鉢は皆さん持参、5種類の花苗がそれぞれの容器の中で居心地よく咲いて、早良公民館は、春の花と、皆さんの笑顔が満開になりました。

主役のマーガレットは梅雨前に切り戻すとまた咲くことや、置き場所・水やり・肥料など管理方法も説明して、楽しい講座を終りました。



日時	3月2日(火) 10:00~11:30
場所	早良公民館(早良区)
講師	吉松 晃子さん
参加費	700円(助成金あり)
参加者	16名



春の寄せ植え講座



報告

緑のコーディネーター
田浦 和月さん

ひな祭りフラワーケーキ講座を開催しました。コロナの中、密にならないように席など工夫して行いました。

ほとんどの方がオアシス(吸水スポンジ)を使用したフラワーアレンジメントの経験者の方々に手慣れた手つきでどんどん作品が完成していきました。

部屋は桃の花、スイートピー、ストックなどの春の花の香りでいっぱい。明日の桃の節句にどこに飾ろうかと心を弾ませながら和やかな中で可愛いお雛様飾りを楽しまれていました。

最後に一人一花運動、緑のコーディネーター活動など紹介しました。

日時	3月2日(火) 13:30~15:00
場所	東月隈公民館(博多区)
講師	田浦 和月さん
参加者	11名



田隈人権のまちづくり館主催事業

報告

 緑のコーディネーター
森口 正一さん


春のウォーキング&自然観察 ～西南の杜で樹木や草花たちを～

日 時	2月9日(火) 9:30～12:00
場 所	田隈人権のまちづくり館～ 西南の杜湖畔公園 (熊添池周辺の樹林地を中心に…)
講 師	高井 カホルさん、森口 正一さん (緑のコーディネーター) 高松 康代さん(看護師) 洲上 貴子さん(保健福祉センター保健師)
参加者	総勢21名、
テーマ	春のウォーキング、自然観察

2月9日、田隈人権のまちづくり館(まち館)の依頼を受け西南杜の湖畔公園で自然観察会を実施したので報告します。

ウォーキングに先立ち、早良保健福祉センター保健師の洲上さんを講師に「コロナ感染防止について」ミニ講座が行われました。緊急事態宣言の解除が見送られたこともあって不要不急の外出自粛が求められていますが、高齢者にとって、体力作りは大切なこと。天気の良い日はソーシャルディスタンスを保ちながら行うウォーキングは不要不急の外出ではなく、フレイル予防にもなる大切なことだと伺いました。運動指導士の高松さんからは、特に冬の寒い時期は準備運動が大切だと、入念に体を解して出発です。

空は青く澄み切っています。家々の庭先では梅が咲きメジロが飛び交っています。

路傍にホトケノザのピンクの小さな花が咲いています。この花は、七草に使う「ホトケノザ」と異なるシソ科の植物。七草に用いるホトケノザはコオニタビラコ(キク科)等と解説を加えながら西南杜の湖畔公園へ。楽しみにしていた翡翠には会えませんでした。木の芽が膨らみ、竹林では早くも馬酔木の花が咲きはじめるなど早春の息吹を感じた観察会でした。



出発前に検温、血圧測定をします。



まだドングリが残っていました。



準備運動も入念に…。



マガモの群れを見ながら散策します。



ハランの根元に顔を出した蕾に感激。竹林では馬酔木の花が咲きはじめる…



春のウォーキング&自然観察

当初計、観察会は舞鶴公園で実施する予定でしたが雨天のため中止し、代替案を室内で実施

日 時	3月2日(火) 9:30～11:00
場 所	田隈人権のまちづくり館
講 師	高井 カホルさん、森口 正一さん 岩室 詠子さん(看護師)
参加者	10名、まち館スタッフ4名

看護師からコロナについて感染症対策、接触感染の注意、手洗い、マスクの付け方などを学び室内で座ったままでもできる健康体操を体験した後、押し花を使った菜づくりを実施しました。観察会当日が雨天になった場合に備えて、1月頃から代替案をどうしようか考えながら準備を進めてきたのですが、花の少ない季節でもあり、材料集めには苦労しましたが、身近にある野草などにも興味を持っていたらと考えながら植物を採集して押し花を作りました。

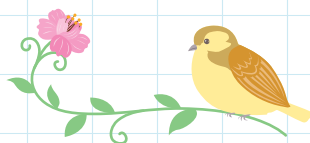
準備したもの：(押し花) ミミズバイ、モッコク、シャシャンボ、カクレミノ、ヤブニツケイ、オランダミナグサ、ホトケノザ、ヒメウズ、マツバウンラン、ハハコグサ、ローズマリー、ヤエムグラ、ヨモギ、セイタカアワダチソウ、クサイチゴ、ナズナ、コシダ、カニクサ、ツクシ

上記の中から自由に選んでいただいた押し花を台紙に並べ、形を整えてラミネートフィルムで押さえれば出来あがりです。身近な植物で簡単に菜ができ皆さんに喜んでいただけました。





一人一花ハッスル事業の ご報告



報告

グリーンフィンガーズ
&
めいのはま宿根草ガーデンの会
代表 葛原 朋子さん

去る令和2年10月末に講師を招いて、現役のボランティアや緑のコーディネーターの方々を対象に、「花壇に生かせる多年草について学ぼう」の講座を開催しました。

講師の永村裕子先生は自治体などの植栽を担当する専門家であり、宿根草・多年草を取り入れるメリットや花壇の管理の仕方を全国で指導されています。過去にはハウステンボスや、チェルシーフラワーショーを始め海外のガーデンの植栽も担当されていたそうです。

今回の講座では、お勧めの宿根草や、花壇に取り入れるメリットやデメリットなどを説明いただき、ボランティア活動を楽しみながら無理なく継続していくコツについて話していただきました。

また、拠点の熊本市内で活動している、ご自身のボランティア活動についても紹介していただきました。

2時間半に渡る講座終了後には質疑応答の時間を設けました。主に花壇の手入れや水やり、お勧めの植物などに関する質問が多く、参加者の方々がボランティア活動を長く続けていくために苦労していることがわかりました。

終了後にアンケートも実施しました。



プラス面

宿根草について知りたかった
ぜひ取り入れてみたい
宿根草にシフトしたい
季節感を感じる
オシャレな組み合わせを知りたい
花壇の宿根草化を目指したい
高齢のサークルには耳寄りな情報だった

マイナス面

わからない事が多い
一年草との調和が難しい
値段が高い
花がない時期が寂しい
翌年も咲いてくれるか心配
大きくなりすぎる



プラス面のご意見に加えて、マイナス面では宿根草についての知識不足や費用対効果についての不安をお持ちであることなど、今後対策すべき問題点がよくわかる結果となりました。

私達は、講座終了後に地下鉄姪浜駅南口の花壇の一角をお借りして、宿根草と球根だけの植栽を実践しました。12月中旬に植えた後、水やりは最初の3回だけ。その後から現在までは雨頼みです。枯れた植物は今のところ有りません。これからは仕込んだチューリップが咲き始めるでしょう。

今後は実際に植え込みをした場所を、継続して観察する事を協会にお許しいただき、令和3年度4月から範囲を広げて、駅前南口花壇2箇所(約200平米)を管理することになりました。

今後は駅前の景観に配慮しつつ、これから多くのボランティアサークルが直面するであろう高齢化や後継者不足、温暖化対策、また花に関わる生き甲斐などにも考慮して、九州の地に合う宿根草を模索しながら、植物本来の良さや季節の移ろいを感じてもらえるような、ひと味違う花壇を造っていきたいと考えています。

また、この花壇で得られる情報は、これからのボランティア活動に活かしていただけるように、定期的に発信する場を作っていきたいと考えています。

姪浜駅南花壇については前任の「姪浜駅南ウエルカムガーデンを守る会」の皆様が、長きに渡り四季折々の花を植えて駅前の景観を守り続けてこられましたことに、心より感謝申し上げます。

そして、4月からは私たちの活動を、どうぞ温かく見守っていただけますと幸いです。



好みの花で作る 2つのハーバリウム

報告

緑のコーディネーター
柴田 薫さん



日 時 2月13日(土) 感染予防の為、2部制
①13:00~14:30 大人10名
②15:30~16:45 大人2名、親子
場 所 なみきスクエア(東区)
講 師 柴田 薫さん
参加費 2,000円(2本制作費)
主 催 福岡市東図書館



『ウイスキーボトル型』と『四角柱』のタイプの違う2つの瓶に、15種程の花材の中から好きなものを使ってオリジナルのハーバリウムを作りました。

花材の組み合わせや配置など、イメージを膨らませながら瓶の中へ。丸ごとスライスオレ

ンジを小さな瓶の口に入れる裏ワザには『なるほど!』という声が…。

そして専用オイルをゆっくりと流し込んでいくと…

なみきスクエア2階ガラス張りの心地良い日差しが差し込む実習室に、キラキラ美しい沢山のハーバリウムが完成!!

今回は男性やお子さんも沢山参加してくださり、とても和やかな雰囲気…♡皆さんの嬉しそうな笑顔に出会えて、私もとても幸せでした!!

感染予防対策で色々制限のある中、皆様のご協力のおかげでスムーズに進行できましたこと、本当に感謝いたします!ご参加ありがとうございました♡



緑のまちづくり協会 ホームページフラッシュ ⚡

花
マップ

緑のコーディネーター
ミニ盆栽(^^)



日 時 1月27日(水)
場 所 緑のまちづくり協会

緑のコーディネーター田中節子さんを講師に招き、ミニ盆栽づくりを行いました。

花
マップ

立春ですね♪



日 時 2月3日(水)
場 所 平和台交差点

チューリップの芽が出始めました。

ブログ

緑のコーディネーター活動報告
西新公民館 カラーサンド



日 時 2月27日(土)
場 所 西新公民館

公民館活動「こどもひろば」に登録の小学生を対象に、カラーサンド講座を担当しました。

YOU
TUBE

ブログ

実施
報告花
マップ

続きは、HPでお楽しみください!

URL midorimachi.jp



今日の森花



泉東町内会ひょうたん池花壇愛護同好会

今年度はコロナで出掛けることが少なく、視察や研修ということも出来ませんでした。そこで会員募集を兼ねて2月19日にひょうたん池で寄せ植え講習会をしました。

会員10名、町内会の方7名で、出来た作品は3日間ひょうたん池に展示しました。

お天気も回復して、フィジカルディスタンスを連呼しながらでしたが、2名の方が入会して下さることになりました。



梅香る町梅林推進プロジェクト

今年の梅見会は中止でしたが、ふらりと見に来られる方々の楽しみにと中学生の短歌をいっぱい壁に貼りました。

この様子はNHKの「ロクいち!福岡」でも放送され、取材のあとには小学校の生徒たちがいっぱいやってきました。



TNJ

種・苗などの 情報コーナー



アイの苗を お分けします



種類 **アイ**
数量 **4ケース**
(9cmポット×100程度)
配布 **3月下旬予定**

自分で育てたアイ
で、藍染めにチャレン
ジしてみませんか？
生葉染めなら気軽に
楽しめますよ



ご希望の方は下記までご連絡
ください

緑のまちづくり協会 みどり課
TEL/ 822-5832
FAX/ 822-5848



舞鶴公園フラワーボランティア

三の丸スクエアに竹垣を作りました!!

地域の森づくり・花づくり活動団体の「舞鶴公園
フラワーボランティア」と「ぐりーんぱんだ」の協
働で立派な竹垣ができました。
ぜひ見に来てくださいね～。



警固公園フラワーメイト

今日、警固公園
花壇にQRコード付き
花プレート設置しま
した。



七隈校区花づくり団体情報交換会

毎年、恒例になって実施されている、七隈公民館が主催する花づくり応援事業「七隈校区花づくり団体情報交換会」に参加しました。活動9団体の紹介と令和2年度活動報告がありました。会議室の周りには今年2月に各団体が選りすぐりの花壇活動写真を持ち寄り工夫を凝らして作成した、8枚のパネル写真が掲示されていました。

今年度の活動は

- ①七隈校区9団体の花壇巡りウォーキングを実施する。
- ②令和3年度も講習会、情報交換会を実施する。
- ③各団体が作成した花づくり活動写真パネルを城南区1階のまちかど文化広場に7月頃掲示し、その後福岡市地下鉄七隈線七隈校区最寄り駅に掲示すること。

が今年も決まりました。機会があれば見て頂けると幸いです。

エコ・ガーデンと愉快的仲間たちも綺麗な写真を選んで作成し展示していますが、思うことは多くの緑の活動団体のパネル写真が一堂に集まればもっと賑やかに、元気に、皆さんの励みになるのではと思います。



令和3年3月11日

エコ・ガーデンと愉快的仲間たち
西田 正光

地域の森・花づくり活動支援事業

令和3年度上半期認定の団体が決定

この事業は、市民の方々に結成された団体が自主的に取り組まれる緑化活動のための費用を助成するもので、年2回（7月と1月）活動団体の募集があります。令和3年度上半期の募集では、16団体が新しく認定されました。



令和3年度 下半期 募集期間 7/1^木 → 30^金

これから地域で緑化活動を始めたい！
既に活動しているが助成金を使ってより充実した活動をしたい！という団体をお待ちしています♪

／ 新しく仲間になった16団体 ／

森づくり1団体

リ・リーフ 中央区

花づくり15団体

井尻4丁目シニアクラブ 南区

はなとも 西区

未来創造 JS 会 南区

Love Plant's 中央区

香住ヶ丘校区6丁目4区町内会「かすみ会」 東区

めいのはま宿根草ガーデンの会 西区

香椎校区青少年育成連合会 東区

パンジーの家 早良区

新和町福寿会 博多区

東月隈アイリス 博多区

樋井川グリーンメイト 城南区

馬出わくわく花ゆめ会 東区

みの3花クラブ 博多区

花壇同好会 博多区

荒津公園花の会 中央区



お
問
合
せ

緑のまちづくり協会 みどり課

TEL/ 822-5832

FAX/ 822-5848

ひこたに
肥後谷

ちょこっとメモ。花壇づくりのアドバイス

花が萎れてきたら・・・

花がらだけ取り除きます。光合成をして球根に栄養をため込ませるため、花茎と葉は残します。

葉が枯れ始めたら・・・

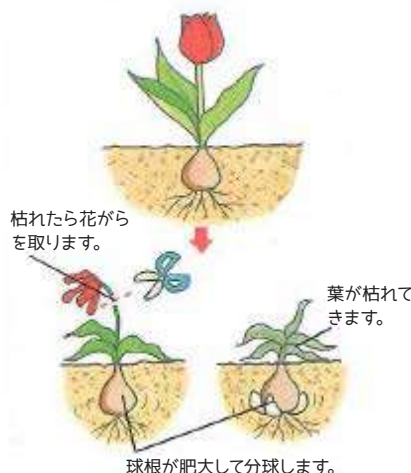
葉が枯れ始めたら水やりをストップし、葉が3分の1枯れたころ掘り上げます。掘り上げた球根は土を落として日陰で乾燥させます。

葉が完全に枯れたら葉を切り落とし、ネットの袋に入れて、風通しの良い日陰に吊るして保存しましょう。

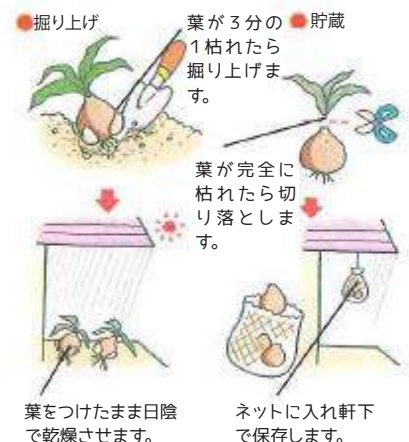


チューリップ球根の掘り上げと貯蔵

花後の手入れ



掘り上げと貯蔵



参考：「こんな花や緑を育てたい」

グリーンノートへの投稿をお待ちしています！

記事投稿は、内容を書面・メールにて提出してください。
4月号（4月20日発行）への投稿締切は3月31日です。

発行元／事務局



（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課

メールアドレス ueno.t@midorimachi.jp

TEL 822-5832 FAX 822-5848